



かわら版第1号(全3回)

北海道  
平成30年10月発行

# ひやまバリアフリー レジャー事業

回覧

体の不自由な方のための小さなひやまの大きなおもてなし

「水質が特に良好な水浴場」に選定。海水浴を楽しめるよう専用の車いすを用意しています。

営業時期：7月中旬～8月中旬



三本杉海水浴場

奥尻町



なべつる岩

ウニ狩り(ウニの殻ムキ体験)、  
おくしりワインや地酒もあり。  
民宿などのバリアフリー化！！



江差追分会館

江差追分会館をバリアフリー化！  
民謡の王様「江差追分」体験を  
専門のスタッフがわかりやすく  
手ほどきします。

営業時期：通年

今金町

せたな町



ピリカスキー場

乙部町



海のプール

江差町

厚沢部町

上ノ国町



道の駅もんじゅ

初めての雪でも、楽しく遊べる  
ようスノーチューブなどを用意して待っています！！

営業時期：12月下旬～3月下旬

誰もが海水浴を楽しめるよう、  
専用の車いすを用意しています。  
ここは快水浴百選に北海道で唯一  
選定されています。

営業時期：7月中旬～8月中旬



鶴ダムオートキャンプ場  
(ハチャムの森)

自然、アクセス、設備よし！！  
檜山で新函館北斗駅から一番近い  
オートキャンプ場！！  
大自然がお待ちしています。

営業時期：4月下旬～9月下旬

平成30年4月にリニューアル！  
「日本海を一望できるレストラン  
でのお食事」が楽しめます。

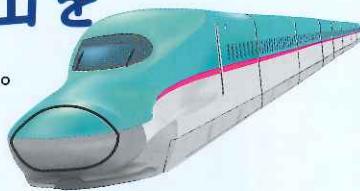
営業時期：通年

北海道新幹線の開業により、障がいのある方々や体の不自由な高齢の方々にとって、本道への移動の利便性が大きく高まっています。檜山地域では、年齢や障がいの有無などによらず全ての人が旅行しやすくなるよう、宿泊・飲食施設、移動手段、アメニティ施設など観光資源のバリアフリー化に地域ぐるみで取り組んでいます。



## リアフリー レジャー 全ての人に檜山を

地域ぐるみで「バリアフリー レジャー」に取り組んでいます。



## と町の連携・協働プロジェクト

振興局と7町のほか、観光関連団体や福祉団体等がレジャー目線からバリアフリーを推進しています。



## のバリアフリーを実践！

障がい当事者に管内を旅行してもらい、施設改修や応対のバリアフリー化なども進めています。



## らなるおもてなしの檜山を追求

地域に助け合いの心が育まれ、障がい者や高齢者、子育て世帯など、観光客だけでなく、全ての人が過ごしやすいまちづくりを目指します。



## 講演会のお知らせ



自分の家族やお友達のおでかけサポートに役立つ  
**「観光介助士」資格取得講座（初級）を開催！**

とき：10月27日（土曜日） 9：30～12：00（受付9：00～）

※資格取得講座のため、全時間の受講をお願いします。

ところ：せたな町健康センター（せたな町北檜山区徳島63-1）

参加費：無料 ※先着20名程度

対象：どなたでもご参加いただけますので、お気軽にご参加ください！

\*ご希望の方に一部バスまたはタクシーによる送迎があります。

ご希望の方は（有）東ハイヤーまでお問合せください（0137-84-5411）。

### <講演会の内容>

（一社）日本UD観光協会が認定する「観光介助士資格取得講座（初級）」を実施します。受講された方には認定証を授与致します。  
「バリアフリー レジャーってなに？」という方にもわかりやすく講座を行いますので、観光や福祉に興味のある方はぜひご参加ください。



今金

# バリアフリー・レジャー 各町の取り組み

ブルート（大型そり）でゲレンデが楽しめる！



- 障がいをお持ちの方でも「ブルート」があればゲレンデで楽しめます！
- 初めての雪でも、楽しく遊べるようスノーチューブなどを用意して待っています！
- ピリカスキーサー場には多目的トイレを設置！

昇降機・段差解消機を設置しました！



平成28・29年度に玄関出入口に昇降機、館内に段差解消機を設置しました。  
館内の移動には不便な点もまだまだあります、  
どうぞお気軽にスタッフにお声がけください。  
クアプラザピリカ（瀬棚郡今金町字美利河205-1）  
電話 0137-83-7111



トイレの改修や段差解消機の設置などハード面の整備を少しずつ行っていますが、まだまだ行き届かない点もあります。  
お客様に少しでも快適に楽しんでいただけますようお手伝いいたしますので、美利河で美味しい食事や温泉そして自然を満喫してください。

# 知ってる？「心のバリアフリー」

どうなっていたら困らないかな？ 便利になるかな？ と考える時、一番苦労している人の立場でものごとを考えることが「心のバリアフリー」です。

## 注意

入口に近いから、車いす専用駐車場に車を停めてしまった

車いすの人は車のドアを全開にしないと乗り降りが出来ません。

車の横に車いすを出してから車から降ります。

本当に必要な人の為に必要なない方は停めないようにしましょう。



## やってみよう！

困っている人を見かけたら、まずは「声かけ」が大事

障がいのある方々や体の不自由な高齢の方々には、いろいろなバリア（障害）があります。

時にはそのバリアを乗り越えるためのお手伝いが必要です。

相手にとって適切なお手伝いをするためには、

どんなお手伝いが必要かを確認することが大切です。

①お手伝いが出来ることがあるか聞いてみましょう。

（もし、断られても気にしない！その時はお手伝いの必要がないだけ）

②ひとりでは出来ないお手伝いはまわりの人に伝えて一緒に手伝いをしましょう。



## 問題

次のマークは何を意味するでしょうか？



\*答えは第2号に掲載します。

お楽しみに♪